



# 図書館 めくるくん通信

図書館 ☎ 69♦3706

## 図書館へ行こう

### ◆ハンディキャップサービス

通常の活字による読書が難しい方、図書館へ来るのが困難な方へお気軽にご相談ください。  
※利用登録が必要です。

### ★サービス内容

- 通常より多い貸出数(本10冊)と長い貸出期間(30日)
  - 点字資料や視覚障がい者向け録音資料(デージー図書など)の貸出
  - 大きな文字の“大活字本”の貸出(一般の方も借りられます)
  - 対面朗読サービス
- ご家族や介護されている方によるご相談もお受けします。



## 図書館に入った本



毎月1,000冊以上の本が入ります。  
一部をご紹介します♪



- 『ストロベリーライフ』 荻原 浩／著 毎日新聞出版
- 『魂の沃野 上・下』 北方謙三／著 中央公論新社
- 『I love letter』 あさのあつこ／著 文藝春秋



- 『「めんどくさい」がなくなる台所』 足立洋子／著 SBクリエイティブ
- 『贅沢グラタンと旨味シチュー』 絶品レシピ研究会／著 日東書院本社



- 『お風呂自慢の宿 2017年度版』 舵社
- 『まったく新しい知多半島案内』 KADOKAWA



- 『おいしく食べて疲れをとる』 渡辺恭良／著 オフィス・エル
- 『名医が教える 足のお悩み完全解決バイブル』 高倉義典／著 誠文堂新光社

貸出中の場合もありますので、本が見当たらない時はお気軽に職員にお尋ねください。

## 船で展示魚を釣り採集



# 水族館



館長 小林龍二

竹島水族館 ☎ 68♦2059

### ■たけすい丸

昨年、三河湾や地元魚の事を調べるために竹島水族館では「たけすい丸」という名の船を持ちました。先日、後輩の塚本と竹山を乗せて釣りに出かけました。秋晴れで波はおだやか。潮風が気持ちいい。海は広いな大きいな。渡り鳥と並走しつつ三河大島の沖へ。

### ■湾内最後のサバ

しかしながら、もう少し早い時期ならばキスやギマが釣れるのですが、時はすでにシーズンオフ。

あまり期待せずに後輩たちに釣りスタートを告げました。

突然、おぉ！なんか来た！と竹山が叫び、クルクルと回りながら海中からサバが釣れ上がってきた。釣った竹山本人もまさか釣れるとは思ってもみなかったような驚異的な反応で興奮。サバは群れる魚なので、一匹釣ればその周辺には仲間のサバが沢山いるはずだと思つて釣りを続けたのですが、その一匹以降まったく何も釣れませんでした。

オマエ、三河湾で最後の一匹のサバを釣ったんじゃないのか。はい。サバを釣ったんじゃないのか。はい。サバを釣ったんじゃないのか。はい。

### ■湾内最後のハゼ

大島の北側で再び竿を出すと、塚本の竿がしなる。上がってきたのは泥にまみれたトリ貝の貝殻。うつぶく塚本。気を取り直して再び竿を出すとハゼが釣れました。ハゼもサバと同じく一匹いれば周囲に仲間がいる魚。期待するがその後まったく釣れず。

また暖かなシーズンになれば海へ出て地元の魚を調達し、展示を充実させて皆さんに見てもらいたいですし、スナメリの観察や調査もしていきたいと考えています。

### ■自分で採集して展示・紹介

竹山が興奮して叫び、何かを釣るものの、それは塚本の仕掛け針だったりして、結局そのあとはナマコもバケツも長靴すらまったく釣れません。このままではダメだと根性で帰り際にセイゴ二匹を釣り上げて帰港。